

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 12号)

コシノディスカスは減少しており全般に珪藻の発生量は少ない状況にありますが、窒素は全域で概ね  $2 \mu\text{g-at/L}$  台の値でした。

(水温) 漁場平均 $10.4^{\circ}\text{C}$ 。平年より $1.9^{\circ}\text{C}$ 、昨年より $3.2^{\circ}\text{C}$ ともに高い。(塩分) 平均 $32.05\text{psu}$ 。前回(31.85)より $0.20\text{psu}$ 高い。  
 (栄養塩、珪藻) コシノディスカスは海水1Lあたり20細胞前後にまで減少しており、それ以外は小型珪藻のキートセロスやスケルトネマ、タラシオシラが少し確認される程度であった。今回調査は上げ潮時であり大阪湾から流入する海水の影響が見られているが、明石海峡部周辺海域の栄養塩が $2 \mu\text{g-at/L}$ 台と低調であり、この海域においても栄養塩は前回(2/7)調査より減少している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.7	10.4	8.5	7.2
窒素	2.9	2.3	1.4	2.5
リン	0.36	0.30	0.30	0.39

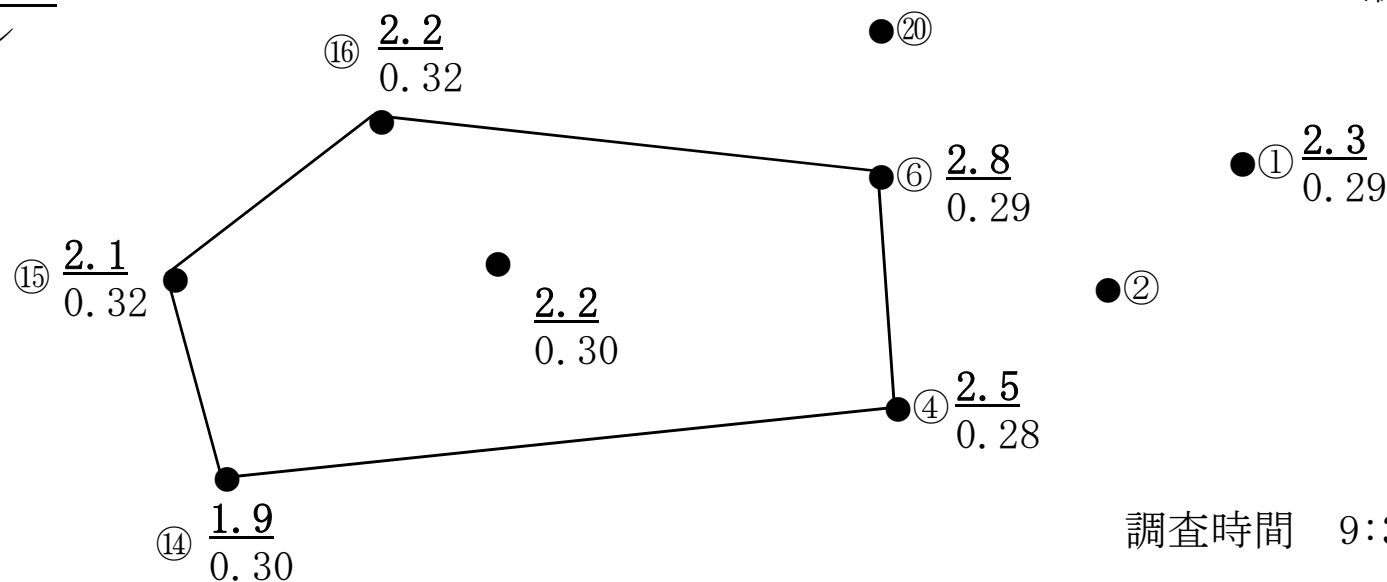
(2/7) (2/19)

平成31年 2月19日調査

## 栄養塩図

潮：上げ潮

窒素  
リン



## 水温・塩分図

水温  
塩分

